



平成 25 年 5 月 28 日

各 位

会 社 名 ア ビ ッ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 熊 崎 友 久
(コード番号 : 7 8 3 6)
問 合 せ 先 管 理 本 部 本 部 長 桐 原 威 憲
(TEL . 045-670-7720)

資本金の額および資本準備金の額の減少ならびに 剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 5 月 28 日開催の取締役会において、資本金の額の減少(以下、「減資」という。)および、資本準備金の額の減少(以下、「準備金減少」という。)ならびに剰余金の処分(以下、「剰余金処分」)について、平成 25 年 6 月 27 日開催予定の当社第 24 回定時株主総会に付議することを決議致しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、全社を挙げて新しい収益体制の構築を進め、今期において当期純利益を計上いたしました。が、当事業年度における繰越利益剰余金はマイナス 959,181,015 円となっております。早期の財務体質の健全化および資本政策の柔軟性・機動性を確保するため、未処理損失を補填することを目的とし、会社法第 447 条第 1 項の規定および会社法第 448 条第 1 項の規定に基づく資本金、資本準備金の額の減少ならびに会社法第 452 条の規定に基づく剰余金の処分を行うこととしました。

2. 減資の要領

(1) 減少すべき資本金の額

当社の資本金 921,376,700 円のうち、441,894,943 円を減少し、479,481,757 円とする予定であります。

(2) 減資の方法

払い戻しを行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金 441,894,943 円は、その他資本剰余金に振り替える予定であります。

3. 準備金減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額 517,286,072 円を全額減少する予定であります。

(2) 準備金減少の方法

資本準備金の減少額 517,286,072 円は、その他資本剰余金に振り替える予定であります。

4. 剰余金処分の要領

(1) 減少すべき剰余金の額(予定)

その他資本剰余金 959,181,015 円

(2) 増加すべき剰余金の額(予定)

繰越利益剰余金 959,181,015 円

(3) 剰余金処分の方法

上記2.の減資及び3.の準備金減少により増加するその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、平成25年3月31日現在の繰越損失959,181,015円を全額解消する予定であります。

5. 日程

(1) 取締役会決議日 平成25年5月28日

(2) 株主総会決議日 平成25年6月27日

(3) 債権者異議申述最終期日 平成25年7月31日(予定)

(4) 効力発生日 平成25年8月1日(予定)

6. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における科目間の振替処分であり、当社の純資産額には変動はなく、また、発行済株式総数の変更または払戻し、業績に与える影響はございません。

今回繰越損失の全額を解消することにより、財務基盤の安定を確保し、柔軟かつ機動的に株主の皆様に対する配当等を行うことが可能な状態となります。なお、本件は平成25年6月27日開催予定の当社第24回定時株主総会において、「資本金の額減少の件」、「資本準備金の額減少の件」及び「剰余金処分の件」が原案どおり承認可決されることを条件といたします。

以上